

～ ハワイを代表するラグジュアリーホテル「Halekulani(ハレクラニ)」が沖縄へ進出 ～
2019年夏「ハレクラニ沖縄」誕生へ

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:菰田正信)は、今般、沖縄県国頭郡恩納村において推進中の「(仮称)沖縄伊武部ビーチホテルプロジェクト」の計画概要を決定し、HALEKULANI CORPORATION^(※)(本社:米国ハワイ州 最高執行責任者(COO) Peter Shaindlin)と、2019年夏(予定)に「ハレクラニ沖縄」を開業することといたしましたので、お知らせいたします。

三井不動産は、2015年に公表したグループ中期経営計画「イノベーション 2017 ステージII」において、ホテル・リゾート事業をあらたな成長分野のひとつと位置づけています。これまで自社ブランドの「三井ガーデンホテルズ」を国内で積極的に展開するとともに、都心部の複合開発においては、「マンダリンオリエンタル東京」、「ザ・リッツ・カールトン東京」などラグジュアリーホテルの開発、誘致にも取り組んでまいりました。リゾート分野では、2007年より「NEMU RESORT」、「鳥羽国際ホテル」、「はいむるぶし」にてリゾート事業を展開し、2016年3月には、「NEMU RESORT」内にAMANを誘致し、「AMANEMU(アマネム)」を開業。そして今般、ラグジュアリーホテルマーケットの大きな成長が期待できる沖縄において、自社ブランドでは国内初のラグジュアリーホテルとなる「ハレクラニ沖縄」の開業を決定いたしました。

今年、ハレクラニがワイキキビーチにホテルとして開業してから100周年を迎えます。この節目の年に、ハレクラニと縁が深い日本、そして日本随一のオーシャンリゾートである沖縄に、2つ目となるハレクラニの開業を決定できたことは、次の100年に向けて動き出すエポックメイキングな出来事となります。

なお、「ハレクラニ沖縄」の初代総支配人には、ラグジュアリーホテルでのマネジメント経験が豊富な吉江潤氏を迎えることが決定しており、2019年の開業に向けて、沖縄本島西海岸で国内屈指のビーチに面した本計画地において「世界トップクラスのラグジュアリーリゾートホテル」を創造してまいりますので、ぜひご期待ください。

※ HALEKULANI CORPORATION(ハレクラニコーポレーション)は、三井不動産の100%子会社であり、「Halekulani(ハレクラニ)」を保有・運営しています。

＜本プロジェクトの特長＞

- (1) ホスピタリティにおいて世界的に定評のある「Halekulani(ハレクラニ)」の日本初進出
- (2) 沖縄本島の西海岸、国内屈指のビーチリゾートである恩納村に位置し、全長約1.7kmにわたる海岸線に面するビーチリゾートとして絶好のロケーション
- (3) 360室全室オーシャンビューの客室と長期滞在可能な多彩な施設構成
- (4) ラグジュアリーホテルでのマネジメント経験豊富な吉江潤氏が初代総支配人に就任



完成予想図(鳥瞰パース)

(1) ハワイを代表するラグジュアリーホテル「Halekulani(ハレクラニ)」の日本初進出

ハレクラニは、米国ハワイ州オアフ島のワイキキビーチに位置するラグジュアリーホテルであり、その歴史は、1917年にジュリエット・キンバルとクリフォード・キンバル夫妻が、当時、簡素な邸宅1軒とバンガローからなるホテルを買い取り、「ハレクラニ（『天国にふさわしい館』の意）」と名づけたことに遡ります。その後、幾度かの改修・拡張を経て、徐々に規模を拡大してまいりました。

1981年には、三井不動産がこの伝統あるホテルを取得し、世界的なラグジュアリーホテルとして再開発を実施。ハワイらしい温かみのあるホスピタリティと伝統を守りつつ、世界に通用するホテルとして生まれ変わり、多くの方に愛されてきました。

そして、ハレクラニ 100周年の節目となる今年、縁が深い日本、そして国内随一のオーシャンリゾートである沖縄の地で、ハワイ・ハレクラニに続く「ハレクラニ沖縄」の開業を決定いたしました。当プロジェクトは、ハレクラニにとつて、次の100年に向けて動き出すエポックメイキングな出来事となります。

(2) 国内屈指のビーチリゾート沖縄・恩納村に位置し、全長約1.7kmにわたる海岸線に面する絶好のロケーション

「ハレクラニ沖縄」は、沖縄本島の西海岸中央部、国内屈指のビーチリゾートである恩納村に位置し、全長約1.7kmにも渡る海岸線に面する、ビーチリゾートとして絶好のロケーションです。

ホテル眼下に広がる白砂のビーチ、海に面した高台から望むサンセット、サンゴ礁と色とりどりの熱帯魚、季節の移ろいを映し出す植栽や花々など、沖縄の自然を満喫できるリゾートホテルとなり、さらには、沖縄海中国定公園の美しい海でのアクティビティ、神秘的な森ヤンバルへのエクスカージョンなど、ゲストを魅了する数多くのアトラクションもご用意します。

(3) 360室全室オーシャンビューの客室と長期滞在可能な多彩な施設構成

敷地面積は約13ha。ビーチに面し南北に延びる恵まれた敷地を活かし、360室全室がオーシャンビューの客室となります。

また、海を臨み、ハレクラニの象徴であるオーキッドを配したプール、温泉を利用した新しいウェルネスプログラムが体験できるスパ、日本発のユニークなダイニングエクスペリエンスが楽しめる4つのレストラン、バーなど、多彩な施設をお楽しみいただけます。



オーキッドを配したプール
(ハレクラニ<ハワイ>)

(4) ハレクラニで長年培ったホスピタリティと沖縄らしい“おもてなし”の融合によるホテルサービス

ホテルサービスは、日本人ならではの細やかなこだわりと心づかいにより、ハード、ソフトともに世界最高水準のクオリティを実現します。また、ハレクラニが100年の歴史の中で築いてきた独自のサービス理念を継承し、ゲストの期待を超える妥協のないサービスを提供するとともに、地域の魅力を生かした世界を代表するラグジュアリーリゾートを目指してまいります。

■今後のスケジュールと展望

沖縄は、拡大するインバウンド観光需要の中でも着実な成長が期待できる有望なマーケットです。2020年には那覇空港の拡張が予定されており、今後も国内のみならず、アジアをはじめとする外国人富裕層の増加が見込まれています。一方で、海外の主要マーケットと比較すると、ラグジュアリーホテルの供給が遅れており、成長余力が大きいと見込まれます。今後は、2019年夏の開業に向けて、沖縄の地でゲストに「天国にふさわしい館」を感じていただけるよう、世界トップクラスのラグジュアリーリゾートホテルを目指してまいります。

■ **ハレクラニコーポレーション COO Peter Shaindlin (ピーター・シェインドリン)のコメント**

「沖縄伊武部の計画地に降り立ち、ラベンダー色に染まった水平線を見た瞬間、私は探し続けていた第二のハレクラニをこの地でオープンすることの宿命を感じました。『ハレクラニ沖縄』はハワイで 100 年前から引き継がれているハレクラニレガシーの進化の結晶となることを確信しています。2019 年、この新しいホテルがオープンすることで、次の時代へ続くハレクラニレガシーの新たな歴史の扉を開くことができ、大変嬉しく思っています。」



COO Peter Shaindlin

■ **「ハレクラニ沖縄」初代総支配人 吉江潤(よしえ じゅん)のコメント**

「三井不動産が国内で初めて手がける直営のラグジュアリーリゾートホテルを自ら所有するハワイの伝説的なホテル、ハレクラニとしてオープンするにあたり、初代の総支配人として関わることは大変光栄であり、心から誇りに思います。世界でも有数の美しさを誇る沖縄の本島西海岸のビーチにハレクラニという新たな魅力が加わり、このエリアが世界的に注目されるリゾートとして成長を遂げることに携われることに心躍る気持ちです。これまで様々なブランドで学んできた私の経験をもとに、スタッフ一人一人が最大限の誇りをもてるホテルをつくって参ります。」



吉江 潤

(ご参考)吉江潤 略歴

1983年 4月	株式会社プリンスホテル入社
1994年 5月	パークハイアット東京 セールス&マーケティング部セールスマネージャー
1997年 1月	パークハイアット東京 セールス部長
2001年12月	グランドハイアット東京 セールス&マーケティング部長
2004年12月	マンダリンオリエンタル東京 セールス&マーケティング部長
2006年 2月	ザ・リッツ・カールトン東京 副総支配人セールス&マーケティング担当
2011年 8月	ザ・リッツ・カールトン沖縄 総支配人
2017年11月	ハレクラニ沖縄 総支配人就任(予定)

■ **アクセスマップ**



■ 計画概要

ホテル名称	ハレクラニ沖縄
所在地	沖縄県国頭郡恩納村字名嘉真下袋原 1967 番 1 外(地番)
計画地敷地面積	87,145.70 m ² (26,361.57坪)
交通(アクセス)	那覇空港より車で約 75 分
延床面積	41,746.92 m ² (12,628.44 坪)
構造・規模	鉄筋コンクリート造・地上 10 階他
着工	2017 年 5 月
開業	2019 年夏(予定)
設計	株式会社日建設計
施工	前田・國場 建設工事共同企業体
客室数	360 室
付帯施設	レストラン、バー、屋内外プール、スパ、フィットネスジム等

※添付資料

- ・ハレクラニ(ハワイ)の概要(主な受賞歴含む)

<添付資料>

■ハレクラニ(ハワイ)の概要

【ハレクラニ 年表 1984年以降(主な受賞歴含む)】

1984	<ul style="list-style-type: none"> ・三井不動産の再開発によりハレクラニは国際的ラグジュアリーホテルとしてグランドオープン(1983年にソフトオープン) ・フレンチレストラン「ラ メール」オープン
1989	<ul style="list-style-type: none"> ・「Conde Nast Traveler Readers」誌“読者が選ぶ世界のホテル”部門第5位を獲得
1990	<ul style="list-style-type: none"> ・「ラ メール」AAA(全米自動車協会) 5ダイヤモンドを初めて獲得。 ・「Conde Nast Traveler Readers」誌“世界のベスト・トロピカルリゾート”部門 第1位を獲得
1997	<ul style="list-style-type: none"> ・「Travel & Leisure」誌“世界のホテルベスト・サービス”部門 第8位を獲得
1999	<ul style="list-style-type: none"> ・「Gourmet Magazine」誌 “世界のホテル総合”部門第1位を獲得 “世界のホテルルーム”部門 第1位を獲得 “世界で最もロマンチックな場所”部門「ラ メール」第5位を獲得
2003	<ul style="list-style-type: none"> ・「スパハレクラニ」オープン
2004	<ul style="list-style-type: none"> ・「Mobile Travel Guide」“アメリカベストホテル&リゾートスパ”部門 最高得点で4スターを獲得
2006	<ul style="list-style-type: none"> ・「Travel & Leisure」誌 “ベストリゾート・スパサービス”部門 第1位を獲得
2007	<ul style="list-style-type: none"> ・「Leading Hotels of the World」が選出するリーディング・クラブ・ゴールドアワードの“ベストサービス”部門 第1位を獲得
2015	<ul style="list-style-type: none"> ・「Conde Nast Traveler Readers」誌 ゴールドリスト ワールドベストホテルズ受賞
2017	<ul style="list-style-type: none"> ・「ラ メール」 AAA(全米自動車協会) 5ダイヤモンドを、28年連続受賞 Forbes Travel Guide 5スターレストランを、5年連続受賞 ・「スパハレクラニ」 Forbes Travel Guide 4スタースパを、8年連続受賞 ・「Travel & Leisure」誌 “ワールドベスト 2017 ホール オブ フェイム” 受賞

【ハレクラニ概要】

名称	ハレクラニ
所在地	2199 Kalia Road, Honolulu, Hawaii 96815, U.S.A.
総支配人	Ulrich Krauer (ウーリック・クラワー)
創業年	1917年
開業年	1984年(三井不動産が再開発後、現在のホテルを開業)
所有・運営	ハレクラニコーポレーション(三井不動産の100%子会社)
施設概要	客室(453室) シーサイドレストラン「オーキッズ」 フレンチレストラン「ラ メール」 カジュアルダイニング「ハウス ウイズアウト ア キー」 バー「ルワーズラウンジ」 スパ「スパハレクラニ」
ホームページ	https://www.halekulani.jp/ https://www.halekulani.com/

